

授業者 1組担任 播 佳菜

単元名：10よりおおきかず

使用アプリ

Jamboard



本時の目標（8/9）

20までの数の構成を和でとらえ、 $12+3$ などの計算ができる。

ICT 活用のねらい【個別最適な学び・協働的な学びの視点】

Jamboard を算数ブロック板として活用し、ばらのブロックを操作して答えを導き出すことを通して個別最適な学びを目指す。また、グループごとの共同編集によって、図を使って答えを導き出す方法を、自分と他者の考えを共有しながら考えをまとめる活動を通して協働的な学びを目指す。

学習展開

- 1 本時の課題と問題を確認する。

㊦ 10よりおおきかずの、たしざんのしかたをかんがえよう。

- 2 答えを導き出す方法を Jamboard 上でのブロック操作を通して考える。
- 3 Jamboard を使って既習の図を使って計算する方法を考える。

- 4 図を使った計算方法をノートに書く。

- 5 学習のまとめをノートに書く。

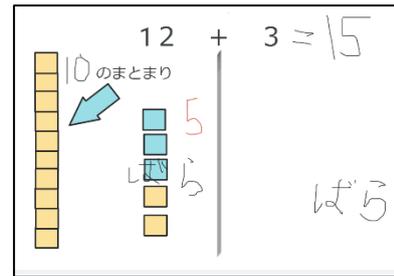
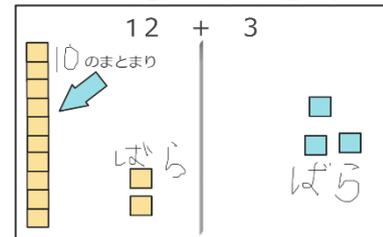
㊦ 10のまとまりと、ばらとばらをたす。

- 6 教科書の練習問題またはジャストスマイルドリルを使って、学習内容の定着を図る。

授業者より（実践してみて）

ICT の活用方法

- 2 青いブロックを移動させて答えを導き出す。その際に、手書き入力で本単元を通しての重要語句（「ばら」「10のまとまり」）を振り返る。



- 3 単元を通しての重要事項である「10といくつ」の図式化を他者の考えと共有しながら活用していく。

